

# 情報 処理

IPSJ MAGAZINE

情報処理学会誌

Vol.42 No.5

2001年5月通巻435号



会誌編集委員会

編集長

石田 晴久

担当理事

上林 憲行

寺岡 文男

本号エディタ

太田 昌孝

岡本 崇司

佐藤 証

穴戸 周夫

鈴木英之進

鈴木 雅実

妹尾 稔

高島 洋典

田代 秀一

田近 一郎

塚本 享治

津本 周作

西 直樹

前川 徹

前川 仁孝

前田 敦司

三橋 昭和

柳沢 豊

編集スタッフ

後路 啓子

湯本 祐子

鈴木 啓子

Vol.42 No.5 ● CONTENTS

特集  
Special Features

## データマイニングコン テスト

### Data Mining Contests

443 編集にあたって 鈴木英之進・津本周作

Foreword Einoshin SUZUKI (Yokohama National Univ.) and Shusaku TSUMOTO (Shimane Medical Univ.)

445 KDDカップ2000主催者報告書：本質をつかむ Ron Kohavi・

Carla E. Brodley・Brian Frasca・Llew Mason・Zijian Zheng・翻訳：鈴木英之進

KDD-Cup 2000 Organizers' Report: Peeling the Onion Ron KOHAVI (Blue Martini Software) Carla E. BRODLEY (Purdue Univ.), Brian FRASCA, Llew MASON, Zijian ZHENG (Blue Martini Software) and translated by Einoshin SUZUKI (Yokohama National Univ.)

454 ヨーロッパにおけるデータマイニングコンテスト Petr Berka・

翻訳：鈴木英之進

Data Mining Contests in Europe Petr BERKA (Univ. of Economics) and translated by Einoshin SUZUKI (Yokohama National Univ.)

457 日本・アジアにおけるデータマイニングコンテスト 鈴木英之進

津本周作

Data Mining Contests in Japan and Asia Einoshin SUZUKI (Yokohama National Univ.) and Shusaku TSUMOTO (Shimane Medical Univ.)

462 UCI KDDアーカイブ：データマイニング研究と実験のための大  
模データ集合のアーカイブ Stephen D. Bay・Dennis Kibler・

Michael J. Pazzani・Padhraic Smyth・翻訳：鈴木英之進

The UCI KDD Archive of Large Data Sets for Data Mining Research and Experimentation Stephen D. BAY, Dennis KIBLER, Michael J. PAZZANI, Padhraic SMYTH (Univ. of California, Irvine) and translated by Einoshin SUZUKI (Yokohama National Univ.)

467 ビジネスにおけるデータマイニングの現在・未来 鷲尾 隆

Present and Future of Data Mining in Business Takashi WASHIO (Osaka Univ.)

472 医学における知識発見手法の可能性 津本周作

Possibility of Knowledge Discovery in Medicine Shusaku TSUMOTO (Shimane Medical Univ.)

情報処理学会事務局本部

〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534 E-mail:somu@ipsj.or.jp http://www.ipsj.or.jp/

郵便振替口座 00150-4-83484

銀行振込 (いずれも普通預金口座)

第一勧業銀行虎ノ門支店 1013945

東京三菱銀行虎ノ門公務部 0000608

名義人 社団法人 情報処理学会

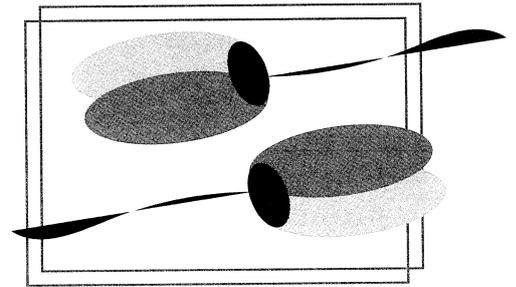
# 情報処理最前線

491 深海を探る自律型水中ロボット—その役割と現状— 浅川賢一・小島淳一

Autonomous Underwater Vehicles Exploring Deep Seas Kenichi ASAKAWA (KDD-SCS / Univ. of Tokyo) and Junichi KOJIMA (KDDI R&D Labs. Inc.)

505 バーチャルチャネルメモリ・アーキテクチャ 池田康己

VirtualChannel Memory Architecture Sadami IKEDA (Eipida Memory, Inc.)



—編集担当から

読者の方から「カタカナ語の氾濫」についてお手紙をいただいた。きちんとした日本語が存在するにもかかわらず、会誌にカタカナ表記があまりにも多すぎるというのだ。たしかに本誌だけの話ではなく、最近のカタカナ語の増加に対しては国語審議会でも取り上げられ、昨年12月の答申の中でも「意味を曖昧にしたままの言葉が多用されることは望ましくない」と記されている。情報関係の世界では特に新しい言葉が次々に生まれ、適当な日本語訳が存在しないということも多々あろうが、少なくとも日常用語についてはなるべく日本語表記を心がけたいものである。「アカウンタビリティ（説明責任）」「コミュニティ（地域社会）」など、カタカナより日本語の方が分かりやすく論旨が明解にならないだろうか。

日本語表記といえば、解説「国際化ドメイン名について」では日本語ドメイン名の規格化の話が取り上げられている。インターネットの世界では2バイト文字は邪魔者扱いされていると思っていたが、これを読むと将来が楽しみになってくる。DTP (Desk Top Publishing) で編集をしている我々編集担当者にとっても文字コードの扱いは本当にやっかいだ。

今月の特集は「データマイニングコンテスト」で、これもカタカナの多用だと叱られるかもしれないが、「マイニング(mining)」は「採掘」という意味だそうで、では「データマイニング」を日本語に訳すとどうなるのだろうか。とにかく膨大な量のデータを元に、統計学や機械学習を駆使して有効な分析をするという手法である。各国から最先端の研究者に執筆していただいているので読み応えがあると思う。

ほかには今月から連載が始まった「ブロードバンド時代と通信料金」、前号から引き続き掲載の「IBM RS/6000とPOWERアーキテクチャの10年間〈後編〉」や、また読者から要望の強かった書評も今月は2編掲載されている。最後までご堪能ください。

## 解説 Articles

478 システムセキュリティ—セキュリティマネジメントの標準化とポリシー— 杉浦 昌

System Security - Security Management Standard and Policy - Masashi SUGIURA (NEC Corp.)

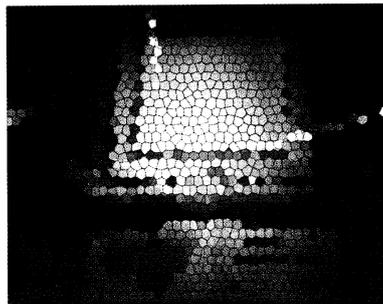
483 ‘国際化’ドメイン名について 田代秀一

"Internationalized" Domain Name Shuichi TASHIRO (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST))

498 IBM RS/6000とPOWERアーキテクチャの10年間〈後編〉

寒川 光・川瀬 桂

The Evolution of IBM RS/6000 and POWER Architecture during the Past Decade (Part 2) Hikaru SAMUKAWA and Kei KAWASE (IBM Research)



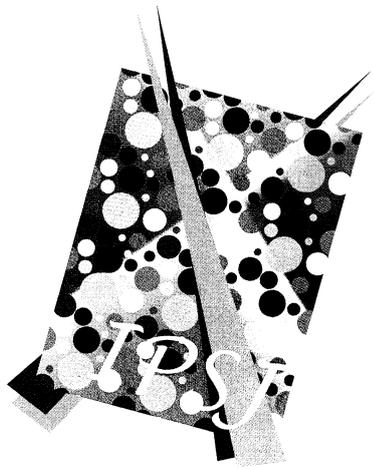
## 連載 Series

518 インタラクティブ・エッセイ Interactive Essay  
独立行政法人は儲けてナンボ？／国立大学法人化への懸念／独立行政法人と専門家集団／文脈自由型研究者のすすめ／はい、がんばります

伊藤克亘・益田隆司・林 弘・瀧 一博・伊藤克亘

Research for Money ? / Some Concerns on the Transformation of National Universities into Independent Administrative Corporations / Independent Administrative Organization and Professional Group / Recommend to be a Context-free Researcher / Of Course, I am willing to ignore Fools

Katunobu ITOH (The National Institute of Advanced Industrial Science and Technology), Takashi MASUDA (The Univ. of Electro-Communications), Hiromu HAYASHI (Fujitsu Labs. Ltd.), Kazuhiro FUCHI (Tokyo Univ. of Technology) and Katunobu ITOH (The National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)



複写される方に

**[R]** <学術著作権協会依頼>

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。著作物の転載・翻訳等複写以外の許諾は、直接当学会へご連絡ください。

〒170-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F  
学術著作権協会

E-mail:kammori@msh.biglobe.ne.jp Tel(03)3475-5618  
Fax(03)3475-5619

ただし、アメリカ合衆国における複写については、下記のIn the USAに記載の所へご照会ください。

**Notice about Photocopying**

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization, which has been delegated for copyright for clearance by the copyright owner of this publication.

Except in the USA

Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

41-6 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan

E-mail:kammori@msh.biglobe.ne.jp

Tel: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

In the USA

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC)

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA

Phone: (978)750-8400 Fax: (978)750-4744

http://www.copyright.com.

42巻5号掲載広告目次 (五十音順)

アステック	前付2下
イムカ	表3
	表3対向
インタフェース	前付5
宇宙開発事業団	表2対向
オーム社	前付3
コグニティブリサーチラボ	表4
	前付2上
産業図書	前付7下
昭晃堂	前付6上
ソフト・リサーチ・センター	前付6下
日本データパシフィック	前付4
森北出版	前付7上
リードエグジビションジャパン	目次前
連続セミナー	表2

\* 掲載広告のカタログ・資料をご希望の方は、お名前、電話番号、勤務先または学校名を明記の上、E-mailまたはFaxにてご請求ください。

広告総代理店 (株) 精機通信社  
E-mail:sei@ss-com.co.jp  
Fax(03)3368-1519

# コラム Columns

**488** ブロードバンド時代と通信料金 The Broadband Era and Telecommunication Charges

電話料金の価格破壊とインターネット電話 (VoIP) の登場

林紘一郎・三木哲也

Phone Call Rates Tumbled, IP Telephony (VoIP) Emerged Koichiro HAYASHI (Keio Univ.) and Tetsuya MIKI (The Univ. of Electro-Communications)

**510** 本当のインターネットをめざして Toward the Real Internet

局所化DNS 太田昌孝

Localized DNS Masataka OHTA (Tokyo Institute of Technology)

**512** SEの知恵袋 Wisdom of SE

SEは情報社会の原動力 妹尾 稔・本田 実

SE Is a Driving Force of "Information Society" Minoru SENOH (Nagoya Univ. of Commerce and Business Administration) and Minoru HONDA (MKI Software Service Co., Ltd.)

**514** 米国インターネット事情 The Internet in U.S.

B to B市場とeマーケットプレイス 前川 徹

B to B Commerce and e-Marketplace Toru MAEGAWA (Waseda Univ.)

**516** 現代・コンピュータ市場 Computer Market, Now

IT時代は終わったのか、始まったのか 穴戸周夫

Era of IT, Has Comming to End or Start? Norio SHISHIDO (Tera Media Inc.)

書評 Book Review

**526** コンピュータ音楽—歴史・テクノロジー・アート— Curtis Roads

著, 青柳龍也 他 訳・監修, 後藤真孝 他 訳, 東京電機大学出版局

**527** Distributed Constraint Satisfaction: Foundations of Cooperation in

Multi-Agent Systems Makoto Yokoo 著, Springer-Verlag

その他

**524** 著者紹介一覧

**525** 会告の電子化に向けて、

ご理解とご協力をお願い

**528** 書評・会議レポート募集の

お知らせ

**528** おふいすらん

**530** 有料会告について

**531** おふいすらん

**532** 会員の広場

**534** IPSJカレンダー

**536** アンケート用紙

**537** 編集室/次号予定目次

**538** 掲載広告カタログ・資料  
請求用紙